

①学習課題（小学校5年生）



【国語】計画を立てて、少しずつ取り組んでいきましょう。

＜学習内容＞

◆「言葉の意味が分かること(48～57 ページ)」に取り組めます。

(1) 48～53 ページを、文章の構成を意識して音読しましょう。

「初め」…①段落「中(1)」…②～④段落「中(2)」…⑤～⑩段落「終わり」…⑪～⑫段落

(2) 今回の学習では、「原因と結果」の関係に着目して学んでいきます。
57 ページの「原因と結果」の記述を声に出して読みましょう。

(3) 次の問い①～④に答えながら、文章の内容を整理していきます。
ノートや取組シートに書いてまとめていきましょう。

問い① 「初め」の①段落を読み、筆者の考えが最も強く表れている
文を1つ選んでノートや取組シートに書きましょう。

問い② 「中」に書いてある事例について、短くまとめます。空らん
に入る言葉を考えて書きましょう。

・事例1…小さな（ ）の意味を教える例をもとに、言葉の意
味に広がりがあることについて説明している。

・事例2と事例3…言葉を学ぶときの（ ）の例をもとに、言葉の意味
のはんいについて説明している。

問い③ 事例2と事例3は似ていることが書かれています。どのような
違いがあるでしょう。（ ）に入る言葉を考えましょう。

・事例2は（ ）を学ぶときの言いまじがいの例

・事例3は（ ）を学ぶときの言いまじがいの例

問い④ 筆者は、事例2と事例3を「原因と結果」の関係を使って
説明しています。事例2の「原因と結果」を参考に、事例3
の「原因と結果」を考えて書きましょう。

・事例2 **原因** 自分で覚えた言葉を別の場面で使おうとしてもうまくいかなかった。

結果 「歯でくちびるをふんじやった」と言いまじがえた。

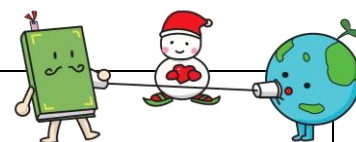
・事例3 **原因** （ ）を使った。

結果 （ ）と表現した。

保護者による関わり方のポイント＞※可能な範囲でお願いします。

・教科書の言葉や文から、筆者の考えなどを見つけることができます。問題で示されている
文や教科書を何度も読み返すことを伝えてください。

【社会】



<学習内容> 「わたしたちの国土」

◆「あたたかい土地の暮らし」（教科書 48～55 ページ）について、取組シートやノートにまとめよう。

ことば(P48)

- (1)（教科書 48～49 ページ）沖縄県では南西諸島の気候（暖かい、^{たいふう}台風が多い）に合わせて、家のつくりを工夫しています。その工夫を教科書の写真や図、文をもとに、3つ書き出しましょう。
- (2)（教科書 50～51 ページ）沖縄県では暖かい気候を生かしてどのような作物を栽培していますか。3つ書き出しましょう。
- (3)（教科書 52～53 ページ）沖縄県をおとずれる観光客は年々増えていますか。それとも減っていますか。また、それはなぜですか。
- (4)（教科書 54～55 ページ）沖縄県の古くから伝わる文化にはどのようなものがありますか。

ことば(P54)

※（できる人はやってみよう）（教科書 56～63 ページ）わたしたちがくらす北海道「寒い土地の暮らし」にも大切にされている文化があります。それはどのような文化ですか。

<保護者による関わり方のポイント> ※可能な範囲でお願いします。

- ・この単元は、「あたたかい土地の暮らし」（教科書 48～55 ページ）または「寒い土地の暮らし」（教科書 56～63 ページ）のどちらかを選択して学習しますが、自分たちの住んでいる地域の自然条件と異なる地域を選択するよう配慮する必要があることから、「あたたかい土地の暮らし」の学習課題のみ、出題しています。
- ・これまでの学習内容にあったように、我が国では、低い土地や高い土地の利点を住まい方や産業に生かしているように、暖かさや寒さなどの気候の特色も住まい方や産業に生かしています。これまでに身に付けた知識や考え方を生かしながら、本課題に取り組むと関係付ける力がついたり、理解が深まったりすることにつながります。

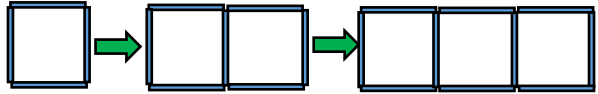
※5/11～15、5/18～22、5/25～29の学習課題の解説動画をそれぞれの週の学習課題ページに公開中ですので、ご覧ください。

【算数】

「※」は、学習する時のアドバイスです。

<学習内容> ◆ 2つの量の変わり方(教科書 34 ページ～)

ストローで正方形を作ります。
何が、どのように変わるかな。



正方形の数(個)	1	2	3	4	5	6	...
ストローの本数(本)							

※たくさんある変わるものの中から、今回はストローの本数に着目して考えてみるよ！

正方形の数が 増えると、ストローの本数は 増える。

※表や口に当てはまる数や言葉を書こう。

たて4cm、横5cmの直方体を
積み上げていきます。
何が、どのように変わるかな。



高さ (cm)	1	2	3	4	5	6	...
体積 (cm ³)							

※たくさんある変わるものの中から、今回は体積に着目してみるよ！

高さが 増えると、体積は 増える。

※表や口に当てはまる数や言葉を書こう。



ストローの本数も体積も、どちらも増えたら増えているけど、変わり方は同じといえるのかな。

※まずは直方体の表から考えてみよう。その後で、ストローの表も変わり方は同じか比べてみよう！

<課題> 表を横に見たとき、ほかの見方できまりを見つけられないかな？

<見つけたきまりなど>

こんなきまりを見つけた人がいたよ。どんなきまりか考えよう。

高さ (cm)	1	2	3	4	5	6	...
体積 (cm ³)	20	40	60	80	100	120	...

※□に当てはまる数や言葉を入れよう。

言葉のチェックをしよう！

※たてと横の長さが決まっているとき、直方体の体積は高さに比例しているということだね！

2つの量があって、一方の値が2倍、3倍、...になると、それにもなってもう一方の値も2倍、3倍、...になるとき、この2つの量は**比例**の関係にあります。

あれ？ じゃあ、正方形の数とストローの本数の関係は、比例するといえるのかな？

※表を使って、矢印や数、言葉など、書きこんでみよう。

正方形の数(個)	1	2	3	4	5	6	...
ストローの本数(本)	4	7	10	13	16	19	...

ここまでの学習のふり返りを書こう。

.....

.....

.....

.....

<保護者による関わり方のポイント> ※可能な範囲でお願いします。

◆体積(教科書 34 ページ～)

- 一方の値の変化に伴って、変化していくものにたくさん気付くことが大切になります。たくさん見つけることで、その中で、比例するものやそうではないものに対しての見方が深まります。また、きまりを見つけるときは、表から色々な見方で見つけようとする姿勢を大切に、そのような姿をほめてあげてください。

【理科】

＜学習内容＞

◆「種子の発芽と養分」（教科書 28～30 ページ）を読んで、発芽するときの子葉のはたらきについて考えます。

①教科書 28 ページのインゲンマメの写真を見て、問題をつかみましょう。発芽してしばらくすると、子葉が小さくなってしおれていきます。どうしてだと思えますか。自分の考えを、取組シートやノートに書きましょう。

※発芽するときに養分が必要なはずだから…

【動画を参考にみるのもよいでしょう】

NHK for School「インゲンマメの成長と子葉の変化」

https://www2.nhk.or.jp/school/movie/clip.cgi?das_id=D0005300283_00000&p=box



②発芽する前と後の子葉に養分が含まれているか実験で調べます。

○「ヨウ素液」という薬を使って実験します。教科書 29 ページの「でんぷんの調べ方」を読んで、使い方を調べましょう。

○発芽する前と後の子葉を切って、ヨウ素液にひたしました。それぞれのどのような色の変化をするか予想しましょう。

発芽する前の子葉	発芽した後の子葉

③教科書 30 ページを読んで、実験結果を確認しましょう。結果から、発芽するときの子葉のはたらきについて、どんなことがいえるか考えて、取組シートやノートに書きましょう。

【動画を参考にみるのもよいでしょう】

NHK for School「インゲンマメの成長と養分」

https://www2.nhk.or.jp/school/movie/clip.cgi?das_id=D0005300284_00000&p=box



＜保護者による関わり方のポイント＞※可能な範囲でお願いします。

- ・この学習では、発芽する前と後の子葉の観察から、子葉のはたらきを考えることを大切にしています。
- ・養分に着目して考えられるよう、「葉は大きくなっているのに、どうして子葉はしおれるのかな」「しぼんだということは、何かが使われたのかな」などと声をかけてあげてください。

【外国語】

<学習内容> Unit 3「What do you want to study?」

◆教科書 26～27 ページ

・今週も★Aと★Bのどちらかを選択して取り組みましょう。

★A：「音声・動画」を使いながら取り組む課題です。

(1) 教科書 26 ページ右上のQRコードを使って、動画を見ましょう。
A、B、C、D、Eの5つの場面のうち、どの場面について英語で話しているのかを考え、絵を指さしましょう。

(2) 右のQRコードを読み取って、取り組みましょう。

① (動画の前半) 先生の英語を聞いてみましょう。

② (動画の後半) 画面のヒントを見て、答えてみましょう。

→このページの下に、「3つの質問」の日本語のヒントがあります。

※右のQRコードが読み取れない場合は下記URLを入力してください。

<https://youtu.be/P8xOXAyeYgg>



★B：「音声・動画」を見ないで取り組める課題です。

(1) 教科書 26～27 ページの絵は、学校での様子です。A、B、C、D、Eの5つの場面はどのような場面かを考えましょう。

(2) Picture Dictionary 24 ページを見て、「教科」の名前を言ってみましょう。また、何曜日に何を学習しているのか考えてみましょう。



What do you study on Mondays?



I study --- on Mondays.

<保護者による関わり方のポイント> ※可能な範囲でお願いします。

動画：先生からの「3つ質問」～ヒント～ ヒントを読んで、もう一度聞くと理解が深まります。

Q.1 今日は何曜日かな？

Q.2 月曜日に国語の授業があるかな？(月曜日は国語を勉強しているかな？)

Q.3 あなたは水曜日に何を勉強しているかな？

■学習補助教材動画を配信しています。必要に応じて御活用ください。
小学校、中学校で共通して学習する内容を紹介しています。

http://www.city.sapporo.jp/kyoiku/shido/english_hojyo.html



<配信内容>

このUnitでは「教科」「職業」を学習しましょう。

そのほか、「教科」「状態」「職業」「月」「序数(日付)」「名前の書き方」「アルファベットの
大文字・小文字」「食べ物」「スポーツ」「国」「色」などもあります。

【音楽】パソコンなどで見たりきいたりできる人は、取り組んでみましょう

＜勉強すること＞

◆リコーダーの音が重なり合うひびきを感じ取りながら、『小さな約束』を演奏しましょう。（教科書16～17ページ）

(1)16ページの楽譜を見ながら、『小さな約束』をきいて、曲の感じをつかみましょう。



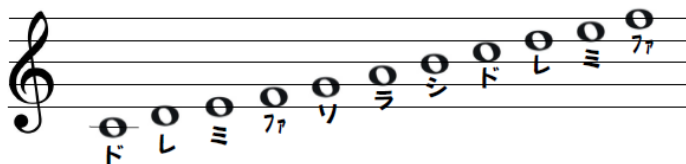
(2)動画を参考にして、①の部分をリコーダーで演奏しましょう。（くり返し演奏してもよいですね。）



(3)動画を参考にして、②の部分をリコーダーで練習しましょう。（くり返し演奏してもよいですね。）



※階名（ドレミ）を確認しましょう。



- ・動画や教科書84ページを見て、リコーダーの運指を確認しよう。
- ・＃ソの運指は教科書16ページを見ると分かりやすいですね。

(4)リコーダーの音が重なり合うひびきを感じ取りながら『小さな約束』を演奏しましょう。

※②の部分と合わせて①の部分を演奏してみましょう。



※①の部分と合わせて②の部分を演奏してみましょう。



(5)『小さな約束』は、短調の音階でつくられています。「短調の音階と長調の音階」について、教科書17ページを読みましょう。（イ短調とハ長調の音階を鍵盤ハーモニカでひいて、それぞれの感じのちがいを確かめられるといいですね。）

＜保護者による関わり方のポイント＞ ※可能な範囲でお願いします。

- ・音源のQRコードは＜学習課題6月1日～5日＞のページにつながります。曲名を選択して、聞いてください。

https://cms.exn.city.sapporo.jp/cms8341/kyoiku/shido/syougakkou_6_1_5.html

- ・①と②の部分を演奏する際は、階名（ドレミ）を一緒に確認したり、ドレミで歌ってみたり、ゆっくり演奏してみたりするなど、お子様が楽しく演奏できるように関わってあげてください。
- ・高い音がうまく出せない場合は、左手親指で押さえる「うらあな」を開けすぎていることがあります。ほんの少しだけにすると、うまく音が出せる時があります。

【体育】

けがをしないよう、まわりをよくたしかめて取り組みましょう。道具をつかうときは、かたいものやわれるものは使わず、安全に行いましょう。

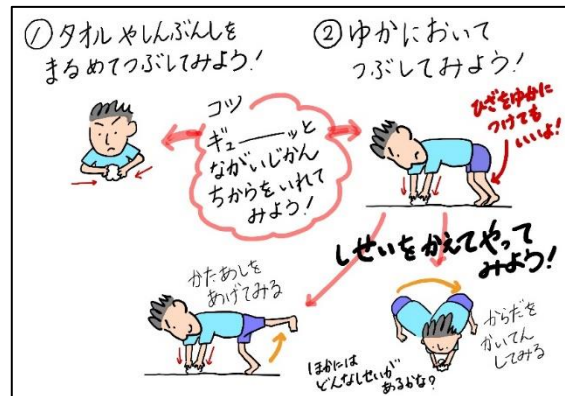
<学習内容>

◆「力をいれる運動」に取り組みましょう。

(1) ①「タオルや新聞紙をまるめてつぶす運動」と、②「ゆかにおいてつぶす運動」にチャレンジしてみよう。

(2) 姿勢を変えてチャレンジしてみよう。

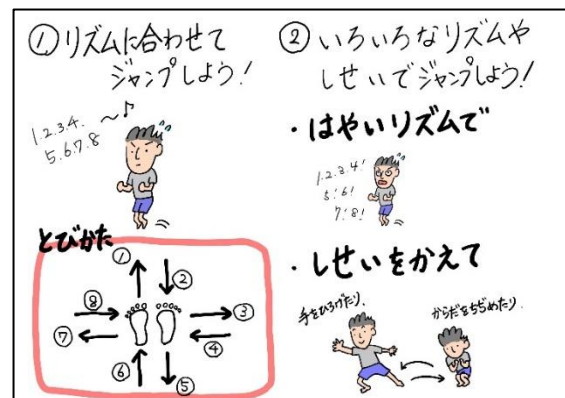
(3) 他の姿勢も考えて、チャレンジしてみよう。



◆「リズムに合わせる運動」に取り組みましょう。

(1) ①「リズムに合わせるジャンプ」にチャレンジしてみよう。

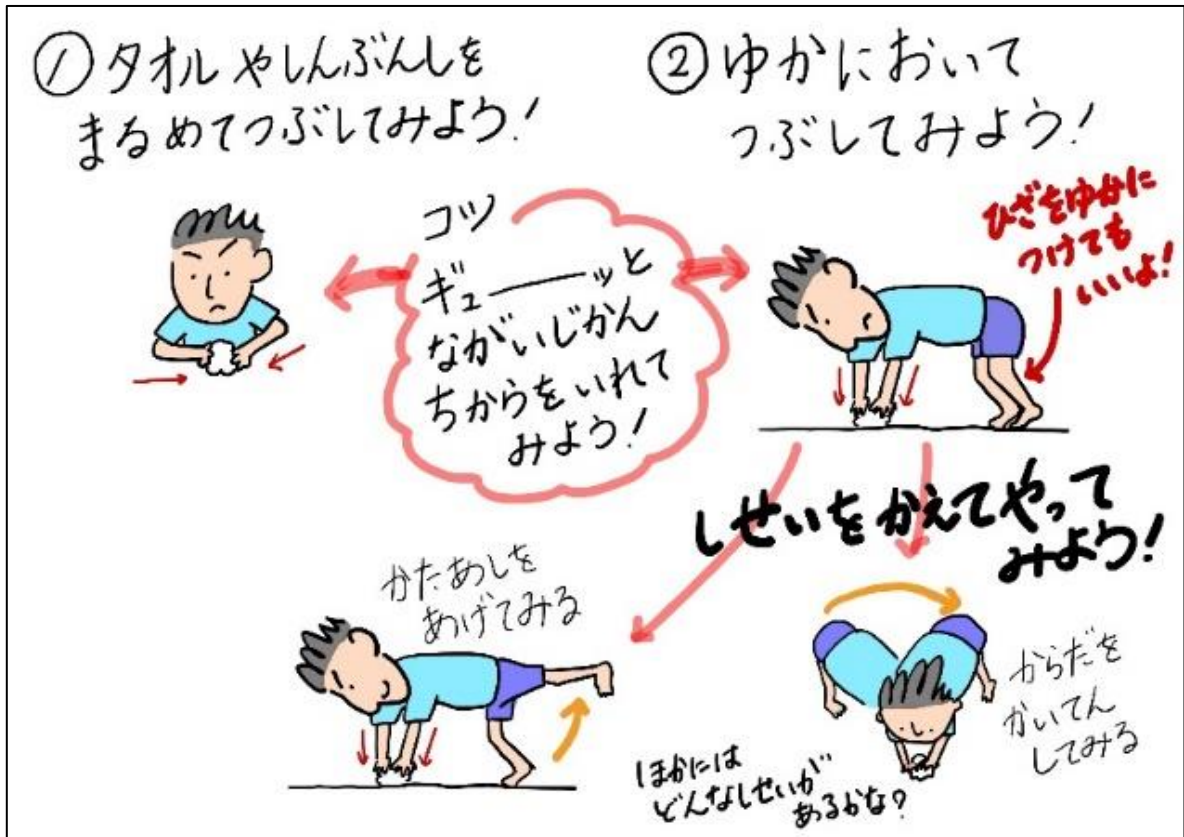
(2) ②「いろいろなリズムや姿勢でジャンプ」にチャレンジしてみよう。



<保護者による関わり方のポイント> ※可能な範囲でお願いします。

- ・体づくり運動は、運動の楽しさを味わいながら、体の基本的な動きを身に付けていくことを目指しています。また、自分に合った運動の行い方を工夫できるようにすることも大切にしています。
- ・失敗しても何度もチャレンジしたり、時間や距離を変えるなどの仕方をしたりする姿を、ぜひほめていただきたいと思います。

◆「力をいれる運動」



◆「リズムに合わせる運動」

